

平成30年度（平成29年度実施試験）

島根県公立学校教員採用試験のアウトライン

1 募集人数

平成30年度の採用予定者数は、概ね平成29年度並みになる予定です。

(H29年度募集人数 小-100, 中-45, 高-28, 特-20, 養-20, 栄-2, 障がいのある方を対象とした選考-3 計218名)

2 選考・採用の特色

(1) 出願資格

全ての募集区分で、59歳の方まで受験できます。

(2) 受験上の特例措置

①現職教諭（島根県外の正式採用教員）への特例 ⇒ **第1次試験の全て又は一部を免除**

※全校種・職種において第1次試験の全て又は一部（一般教養・教職教養試験）を免除します。

②前年度の第2次試験受験者への特例

・第2次試験結果が「A」で、H29年度に国公立の学校で常勤又は非常勤の教職員として勤務する者

⇒ **第1次試験全て免除**

・H29年度に島根県の公立学校で常勤又は非常勤の教職員として勤務する者 ⇒ **第1次試験一部免除**

(3) 島根独自の特色ある教員採用

①特定地域の教育に従事する教員

・小学校⇒石見地域、隠岐地域 ・中学校⇒石見地域 ・高等学校⇒隠岐地域

②小学校で、算数・理科指導のリーダー的役割を担う教員

(小学校免許+中学校「数学」又は「理科」免許所有者)

③中学校で、特別支援教育を担当する教員（中学校免許+特別支援学校等免許所有者）

④**高等学校特別体育専任教員（フェンシング）** **【28年ぶり】**

(4) 選考にあたって考慮する事項

①**英検等の資格取得者** **【新規】**

・小学校は、英検2級以上、TOEFLiBT42点以上、TOEIC550点以上のいずれか。

・中学校・高等学校・特別支援学校（中・高等部）の英語は、英検準1級以上、TOEFLiBT80点以上、TOEIC785点以上のいずれか。

②複数免許所有者（中学校）、「情報」免許所有者（高等学校）など6項目 ※継続

(5) その他の配慮

大学院生（H30進学を含む）は、合格後最大2年間、合格資格を保持できます。

—詳細は「平成30年度島根県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項」に示します—

2月24日（金）

平成30年度アウトライン発表

4月21日（金）

「実施要項」発表・配布

○県内外10ヶ所で直接配布

○学校企画課ホームページからのダウンロード

○郵送（学校企画課へ申込）

4月下旬～5月上旬

募集説明会

○県内5会場（松江・出雲・浜田・益田・隠岐）

○県外6会場（東京・大阪・名古屋・広島・岡山・福岡）

○中四国・近畿・九州の約30

大学

5月上旬～5月下旬

願書受付

7月16日（日）

第1次試験

（筆記試験：一般教養・教職教養、専門教養）

会場

○島根県立松江南高等学校

○島根県立松江商業高等学校

8月26日（土）～9月2日（土）

第2次試験（小論文・実技試験・面接試験・模擬授業等）

会場

○島根県立松江工業高等学校

○島根県教育センター他